

平成17年度豊丘村新旧水源水質検査結果（検査機関 諏訪保健所、飯田保健所）

(単位:mg/L)

採水日		4月11日				5月9日				6月6日				7月4日				8月1日				9月5日				10月3日				11月7日			
検体番号	検体名	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素
1	旧林水源	15	0.07	<0.08	<0.005	15	<0.02	<0.08	<0.005	13	<0.02	<0.08	<0.005	15	<0.02	<0.08	<0.005	14	<0.02	<0.08	<0.005	15	<0.02	<0.08	<0.005	15	<0.02	<0.08	<0.005	15	<0.02	<0.08	<0.005
2	新林水源深水(自噴)	8.6	<0.02	0.45	0.027	8.4	<0.02	0.45	0.029	8.6	<0.02	0.46	0.039	8.5	<0.02	0.43	0.033	8.5	<0.02	0.41	0.039	8.3	<0.02	0.42	0.043	8.8	<0.02	0.48	0.047	8.2	<0.02	0.38	0.036
3	田村試掘井戸	6.5	<0.02	<0.08	<0.005	6.6	<0.02	<0.08	<0.005	6.5	<0.02	<0.08	<0.005	6.2	<0.02	<0.08	<0.005	5.9	<0.02	<0.08	<0.005	5.9	<0.02	<0.08	<0.005	6.1	<0.02	<0.08	<0.005	5.7	<0.02	<0.08	<0.005
4	河野試掘井戸	3.0	<0.02	<0.08	<0.005	0.50	0.07	<0.08	<0.005	2.9	0.04	<0.08	<0.005	3.2	<0.02	<0.08	0.006	0.22	<0.02	<0.08	0.016	4.1	<0.02	<0.08	<0.005	1.4	0.04	<0.08	<0.005	2.5	<0.02	<0.08	<0.005

(単位:mg/L)

採水日		12月5日				1月23日				2月6日				3月6日			
検体番号	検体名	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素	フッ素	ヒ素
1	旧林水源	14	<0.02	<0.08	<0.005	14	<0.02	<0.08	<0.005	14	<0.02	<0.08	<0.005	15	<0.02	<0.08	<0.005
2	新林水源深水(自噴)	8.7	<0.02	0.40	0.039	8.7	<0.02	0.42	0.040	8.6	<0.02	0.40	0.039	8.6	<0.02	0.43	0.040
3	田村試掘井戸	5.5	<0.02	<0.08	<0.005	5.7	<0.02	<0.08	<0.005	5.6	<0.02	<0.08	<0.005	5.7	<0.02	<0.08	<0.005
4	河野試掘井戸	1.0	0.03	<0.08	<0.005	0.84	0.03	<0.08	<0.005	2.7	0.03	<0.08	<0.005	2.7	<0.02	<0.08	<0.005

は基準値を越えているもの。

検体番号	検体名	適 用
1	旧林水源	硝酸性窒素の値が基準値を越えているため、その後の推移を確認してきたが、依然として基準値を越える値が出ているので、飲用としては適さない。
2	新林水源深水(自噴)	硝酸性窒素の値は、8.2~8.8mg/Lと比較的高いが基準値以下で推移している。ヒ素の値が基準値(0.01mg/L以下)を越えているため、飲用としては適さない。
3	田村試掘井戸	硝酸性窒素の値は、5.5~6.6mg/Lで推移している。(飲用可)
4	河野試掘井戸	硝酸性窒素の値は、0.22~4.1mg/Lで推移している。(飲用可) ヒ素の値が8月に基準値を越えたため、9月に詳細な検査を実施したが、新林水源の様に周囲の地下水に高濃度のヒ素が含まれている状態ではないことが確認された。

【水道法水質基準】

硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の合計 10mg/L以下

フッ素及びその化合物 0.8mg/L以下

ヒ素及びその化合物 0.01mg/L以下